

教育クラウドサービス「G suite for Education」について

1 G suite for Education とは？

Google 社が提供する教育クラウドサービスで、生徒一人一人の個人アカウントを作成し、学校が管理をすることで、インターネットを介して生徒と教員が双方向のやりとりができ、連絡や課題の配付などを行うことができるサービスです。

具体的には、「Classroom」というものを利用し、履修科目ごとに必要な連絡を受け取る、担当教員に質問をする、進路に関わる指導を受ける、など様々なサービスを受けることができます。



Classroom

2 どんなことができるようになる？

今後、各年次や科目ごとに、準備ができ次第、次のようなことができるようになります。

- スマホなどにアプリを入れることで、学校からの連絡などが直接自分のところに届く
- 家にいながら、科目に関する質問を先生にする
- 卒業予定者は、進学の志望理由書や就職の自己PR文の指導を受ける
※必要に応じて、対面による電話相談が行える可能性もあります。
- これまで見ることでできなかった学習に関わる動画を見る

3 使えるようにするには？ **(今後、詳しく説明をしていきます)**

- (1) Google classroom をスマホやパソコンにインストールする。
- (2) 配付されたアカウントでログインする。

※ スマホなどで、アプリをダウンロードしておく、通知などが受け取れるようになる。

4 今後の動き **(日程については、現段階の予定です)**

7月8日

確認票・インターネットの環境調査 の配付

7月15日

確認票・インターネットの環境調査 の提出

後日連絡します

インストール・ログイン方法の説明

アカウントの配付・利用開始